

マザーコーラス交歓発表会



水をふせぐ

原田水防団の結団式が、5月24日原田公民館で行われました。

市内では8番目の水防団で、竹田団長以下50名。

ふだんの流量では想像もつかないが、昨年も8月と10月に水害をもたらした滝川と松原川の水防にあたります。



わたしたちの歌声を

日ごろの練習成果を発表し、お互いの交流を深めよう——と、マザーコーラス交歓発表会が、5月17日富士文化センターで開かれました。

参加した13のママさんコーラスグループは、どのグループもすばらしいハーモニーを披露してくれました。



グループ訪問

23

自分たちの生活を歌で表現

勤労青少年ホーム フォークソングクラブ

「自分たちの主張や生活を歌で表現、そして思いっきり歌うんです」と柳瀬輝雄君（24歳）は、語る。

富士勤労青少年ホーム、フォークソングクラブ



は、同ホーム2階の1室を借りて、週2回練習している。

部屋には、ギター、楽譜、パネルなどが、音楽好きな若者たちの部屋らしく、ところ狭しと置かれている。

同クラブは、昭和49年5月に発足。

現在、会員は9人と少ないが、呼吸はぴったり。

レパートリーは、40曲くらいで、この中には自作の曲も何曲かある。

発表は、毎年7月に開かれる東部青年の日のコンサートと、ホーム内で開く歌ごえ喫茶など。

リーダーの植松清邦君（26歳）は、「これから自分たちが、身近に感じていることを歌にして表現したい」と張切っています。

連絡先 勤労青少年ホーム ☎ 21-6129